

令和4年2月17日

都内私立中学高等学校

校 長
教 頭 殿
教 務 担 当 教 諭
関 係 教 職 員

一般財団法人東京私立中学高等学校協会
会 長 近藤 彰郎
東京私学教育研究所長 平方 邦行
(共催：公益財団法人東京都私学財団)

中央大学附属中学校・高等学校「教育実践発表会」のご案内
「 行動する知性を育む –コンピテンシー自己評価アンケート分析– 」

東京私学教育研究所研究協力学校指定校（令和2年度～）

梅花の候、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。平素より格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

標題のとおり、当研究所研究協力学校事業の一環として中央大学附属中学校・高等学校の教育実践発表会を下記の要領で開催いただく運びとなりました。

各校のご参考になることが多々あるかと存じますので、お誘いあわせの上、是非ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時 令和4年3月22日（火）14:00～16:00

2. 会 場 中央大学附属中学校・高等学校 視聴覚ホール

※案内図をご参照ください。

〒184-8575 小金井市貫井北町 3-22-1

Tel: 042-381-5413

3. 発表内容
(協力校より)

- コンピテンシー自己評価アンケート分析結果報告
- 教科横断型授業実践報告
- 成績相関と評価観の再考
- 学習目標の再構築に向けて

中央大学附属中学校・高等学校では、2022年度からの高等学校・新学習指導要領改訂に合わせて、教科横断学習・探究型学習を核に据えるカリキュラム設計を試みております。具体的には、中学3年生から高校3年生まですべての年次において教科横断型授業の学校設定教科「教養総合」を設置し、大学という高等教育に向けた学びの階梯を築くための下地づくりを行ってきました。

現代のような変化の激しい社会で生きていくためには、学校を出てからも学び続けていくことが必要であり、その土台となる「学習意欲」や「自主・自律の精神」などの「見えない学力」をこそ、学校教育は涵養しなければなりません。今回の発表会では、その「見えない学力」を育むため、大学附属校が抱える本質的な問題と向き合い、教育実践を刷新すべく取り組んできた内容を報告いたします。



4. 定員 80名 (お申し込み順 ⇒ 定員になり次第締め切ります)
5. 参加費 無料 (当協会会員各校の拠出金と (公財) 東京都私学財団からの補助金で運営しております)
6. 申込方法 3月15日 (火) までに東京私学教育研究所 HP よりお申し込みください。

URL <https://k.tokyoshigaku.com>



東京私学教育研究所 研究協力学校 担当：岡沢・佐瀬
TEL 03-3263-0544

新型コロナウイルスの感染拡大防止の観点や災害等の事由から、実施方法 (オンライン研修を含む)・プログラムの変更や中止 (延期) となる場合があります。その際には web 申込時にご入力いただいたメールアドレスへ迅速にご案内させていただきます。

【案内図】



- JR 中央線
「武蔵小金井」駅
(北口) バス 6分
・徒歩 18分
- 西武新宿線
「小平」駅
(南口) バス 12分

武蔵小金井駅から
本校まで
徒歩約18分



ご案内

下記の研修会も現在、参加受付中です。
詳しくは研究所ホームページをご確認ください。

研究会・研修会	テーマ・内容	日時	会場
生徒指導研究会 「講演会」	コロナ禍における生徒・家族の変化と 心理的支援の在り方について	2/25 (金) 18:00~20:00	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)
東京私学教育研究所 「講演会」(文系・国語)	「10代の言葉」小説家：平野啓一郎	3/24 (木) 18:00~19:30	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)
「3~5年次研修」	私学教員が知っておくべき生徒対応・ 保護者対応 ~実際の訴訟案件からの ケーススタディ~	3/25 (金) 18:00~20:00	アルカディア市ヶ谷 (私学会館)